こうげわくわく子ども探検隊Ⅳ
今年の夏は、宝探しの探険にでよう！

わくわく子ども探険隊とは？

21世紀を担う子どもたちが、町の自然や歴史文化、産業、福祉など、さまざまな分野で活躍する地域の人たちと出会い、ふれあうことで、町の魅力や課題を考える機会を作り出すことを目的としています。町と社会福祉協議会が主催し、今年で4回目の開催となります。今回は、西友枝地区にスポットをあてて開催し、町内の各小学校から37名の子どもたちが参加しました。

探険隊には、地域で活躍しているおじさんやおばさんが、子どもたちの先生として登場します。今回は、地域づくり活動団体の方々や西友枝地域の方々に、ご協力をいただきました。

西友枝を舞台に、子どもたちは、普段学校では学ぶことのできない様々なことを楽しみながら体験していきます。

探険隊Ⅳの任務

子どもたちに与えられた任務は、上毛町の宝探し。テーマに沿って、子どもたちは、4日間でさまざまな体験をします。そして、これらの体験を通じて発見した宝を地図にまとめ、最終日に発表します。

1日目 知ってみよう

普段、何気なく生活していると、身近なことでも、意外と知らないことが多いものです。自分たちの暮らす上毛町を知り、まちの宝を自慢できるように、座学や施設見学を行いました。

レクリエーション ～子どもたちの緊張をほぐす～

7月31日(月)探険隊初日、げんきの杜に集合しました。4つの班に分かれてそれぞれ自己紹介をし、班長と副班長を決めました。その後、初めて顔を合わせた子どもたちの緊張がほぐれるように、スカットボールなどのレクリエーションを、身体障害者福祉会と月の輪学園の方たちと交流しながら楽しみました。

町の紹介 ～誇りある地域「こうげまち」を知る～

「上毛町ってどんなまち？」「みなさんはどう思いますか？」そんな投げかけをしながら、観光ガイドブック「上毛の宝」とスライドを使用して、子どもたちと一緒に町の自慢(自然・文化・おいしいものなど。そして、それらを継承する地域の人材)について考えてみました。

西友枝の紹介 ～宝探しの舞台を知る～

子どもたちは、げんきの杜から西友枝体験交流センター「ゆいきらら」に場所を移動しました。まずは、宝探しの舞台となる西友枝を知るため、文化財係の末永さんから西友枝の歴史や風土などを当時の写真や西友枝全図を使いながら説明を受けました。また、総合窓口係の岩井さんからは旧西友枝小学校から「ゆいきらら」が誕生した経緯や施設の概要などを学びました。

特別養護老人ホーム「たいへい苑」見学 ～高齢者福祉の現状を知る～

西友枝の最東端に位置する「たいへい苑」を見学し、施設で働いている人、施設を利用している人と触れ合い、高齢者福祉の現状を子どもたちに感じてもらいました。

施設長の山本さんから施設の概要について、説明してもらいました。働いている人たちが笑顔で高齢者のお世話をしている姿や自分の家と変わらない生活ができるように心がけていることなど、施設の様子や質問したことをメモしていました。

施設見学の後、入所者の方の似顔絵を書いてそれぞれプレゼントしました。子どもたちとふれあうことで、お年寄りの方々に笑顔が溢れていました。

2日目 体験してみよう

【一泊二日】西友枝で活躍するあらゆる分野の方々が先生となって、いろんな体験をしました。体験を通じて、まちの宝(人・自然・歴史など)を身をもって感じました。

わらぞうりづくり体験

8月8日(水)、地域づくり活動団体「西友枝ニコニコ会」の方たちの指導のもと「わらぞうりづくり」を体験しました。最初に作業の行程について、藤本さんに説明してもらった後、早速取り掛かりました。

まず、わらぞうりの鼻緒の部分を作成し、その後、本体部分の作成となります。本体部分は、ビニールヒモにわらを巻きながら何度も編んで作成し、3分の2までできたところであらかじめ作成した鼻緒と合体させて仕上げます。

子どもたちは、普段使うことのない「わら」を手にし、悪戦苦闘のようでしたが中には、完成させた子どもいました。

収穫体験 ①農作物収穫

子どもたちは2班に分かれ、ナス・きゅうり・トマトの畑とほうずき、菊の畑に出発しました。畑を提供してくださった松岡さん・加来野さんが、それぞれ先生となって、収穫の手順を説明しました。ナス畑では、松岡さんが「ナスにはトゲがあるので、実を掴むようにしてください」など、分かりやすく説明してくれました。また、ほうずき畑では、「たくさん採ってかえり！」という加来野さんの言葉で、子どもたちは、夢中で収穫していました。

収穫体験 ②ハヤ釣り

友枝川でハヤ釣りを体験しました。「ゆいきらら」の福本さん、藤本さんの3名からエサのつけ方、釣り場のポイントなど分かりやすく説明していただきました。

始めは苦手と思われた女の子でも、釣れると驚きの声を上げて興奮したり、釣った魚をハリからはずすことができるようになりました。この日の釣果は、約60匹で、中には15㎝を超えるも大物もありました。

お盆のお飾りづくり体験

畑で収穫した「ほおずき」と「菊」を利用して、お盆のお飾りづくりを体験しました。指導してくださったのは、西友枝加工グループの皆さんです。

代表の加来野さんから、「自分の思ったように自由に花をアレンジしてください」とアドバイスがありました。できあがったお飾りは、家へのおみやげとして、大事に持って帰りました。